

平成26年12月（第15回）教育委員会会議録

1. 開催の日時及び場所

平成26年12月24日（水）17:00～18:35
宇部市港町庁舎 2階会議室

2. 出席委員の氏名

水田 和江 委員長
三原 節子 委員
赤川 宏 委員
田村賢二郎 委員
白石 千代 教育長

3. その他議場に参加した者

大下教育部長、森島教育次長、松田教育次長、佐貫理事、金重総務課長、野村学校教育課長、中村学校給食課長、村上図書館長、西村総務課長補佐、上田副館長、小林総務係長

4. 傍聴者 1名

5. 趣 旨

委員長： ただいまから、平成26年12月24日の第15回教育委員会会議を開催いたします。

本日は、5人の委員全員の出席がありますので、会議として成立していることを最初に報告します。

また、本日は1名の傍聴者があります。

教育委員会会議は、公開を原則としていますので、本日の議題について全て公開することよろしいですか。

（全委員異議なし）

異議が無いようですので、本日の会議は、全て公開とさせていただきます。

委員長： 次に、会議録の承認についてですが、前回の会議でお配りしています10月21日の第13回の会議録について、ご意見等ありましたか。

（全委員異議なし）

委員長： それでは、第13回の会議録については承認とさせていただきます。

続いて、11月18日の第14回の会議録の報告についてですが、机上に配布していますので、次回までにご覧いただき、次回の会議で承認を受けたいと思いますので、よろしくをお願いします。

次に、本日の会議録署名委員の指名についてですが、本日の会議録署名人は三原委員をお願いします。

委員長： 本日の議題は、「第二次 宇部市子どもの読書活動推進計画（案）について」、「学校給食について」、の2件と、その他の事項として、「寄附の報告について」の1件と、「12月議会の報告について」を追加させていただきたいと思います。

- 委員 長： それでは、次第に沿って、始めに、「第二次 宇部市子どもの読書活動推進計画（案）について」、事務局から説明をお願いします。
- 事務局： 「第二次 宇部市子どもの読書活動推進計画（案）について」、説明します。（資料1に基づき、現状と今後の方向性について説明を行う。）
- 委員 長： この件については、資料が当日配付となったことから、次回の会議までにじっくり検討していただくこととし、本日は、感想を述べるに止めたいと思います。
- 委員： 全ての事業に、新規・拡充の分類をつけるのですか。
- 事務局： よりわかりやすくなるよう整理していきます。
- 委員： このような行政が策定する計画は、何次もやっていると、マンネリ化に陥りやすく、効果が出せなくなってきました。行政だけで動くのではなく、学校、家庭へのサポートとしての関わりを考えてほしいと思います。
- 事務局： 具体的な支援方法について、検討します。
- 委員： 第一次はいつ策定されたのですか。
- 事務局： 平成18年3月に策定しています。
- 委員： 今後の取組として、不読者を減らしていくことが大事なので、第一次の計画において、効果のあった取組についての分析が必要ではないでしょうか。
- 事務局： 第一次計画から、どのような考察を経て第二次計画の取組となったかについて補足を検討します。
- 委員 長： 33Pの表は、工夫して見やすくなっていると思いますが、「家庭・地域等における子どもの読書活動の推進」の項目で、家庭の役割が明記されていません。親に対してのアピールが必要だと思います。学童保育では、図書が少ないので移動図書館の活用をお願いします。
- 教育 長： 将来的に読書好きな子を増やしていくためには、学校図書館の充実が必須ですが、データベース化を進め、市立図書館と連携を深めていくべきと思います。
- 委員： 何冊読んだかといった形の上だけでなく、本が好きな子を増やすというのは大変難しいことだと思います。
- 委員： 長期的な希望として、ときわ公園内などに子ども図書館があれば素晴らしいと思います。
- 事務局： 市立図書館も、リニューアルしなければならない時が来るので、財政的な制約はありますが、検討したいと思います。
- 委員 長： それでは、本日の資料を持ち帰ってご検討いただき、読書好きな子どもを育てるために協力をお願いします。
- 委員 長： 次に「学校給食について」をお願いします。
- 事務局： 琴芝及び二俣瀬学校給食共同調理場の調理業務の民間委託に伴う入札の結果について報告します。（資料2に基づき、説明を行う。）
- 委員 長： 学校給食センターとは違う業者になったのですか。
- 事務局： そうです。

- 委員 長： アレルギーについては、どのような対応となりますか。
- 事務局： 琴芝及び二俣瀬学校給食共同調理場は、既にアレルギー対応を行っていますので、引き続き対応していく予定です。
- 委員： 今回落札した(株)ダイヤス食品は、学校給食の経験はありますか。
- 事務局： 学校給食はありませんが、弁当での食数は十分な経験があります。さらに、学校給食経験者を配置するよう要請しています。
- 委員 長： よろしいでしょうか。
それでは、その他の事項の「寄付について」お願いします。
- 事務局： (資料3に基づき、報告を行う。)
- 委員 長： 「12月議会の報告について」お願いします。
- 事務局： (資料4に基づき、報告を行う。)
- 委員 長： 内容等の質疑があれば、次回の会議でお願いします。
- 委員 長： その他何かありますか。
- 事務局： パソコン教室のコンピュータの更新について、説明します。
(資料5により説明を行う。)
- 委員： タブレットの耐用年数はどのくらいですか。
- 事務局： 一般的には、4、5年といわれています。
- 委員： それでは、5年経過すると、一斉に更新しなければならない状況になるのでしょうか。
- 事務局： 5年経過すれば、必ず故障するという事ではないので、順次更新していくことになると考えています。
- 委員： どんなすばらしい機器であっても、教員が使いこなせないと無駄になってしまいます。教員のスキルが未熟であれば、逆効果になることも考えられます。
- 事務局： その点については、教員に対する研修を、十分に行う予定にしています。
- 委員 長： よろしいでしょうか。
- 委員 長： 以上を持ちまして、本日の教育委員会会議を閉会とします。